

福祉 くろべ

11月

2014
月



【編集・発行】 社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会 平成26年11月1日発行

うなづき

[場所] 黒部市宇奈月老人福祉センター

介護予防通所事業

生き生き倶楽部

時間/9:30~15:00

参加無料!

対象/65歳以上の方



※■は休館日

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2 ヤンバイ映画館	3	4 体操	5 体操	6 自力整体 心香りの湯	7 自力整体 心香りの湯	8
9	10 趣味講座	11 趣味講座	12	13 趣味講座	14 趣味講座	15
16 ヤンバイ映画館	17 新川荘	18 新川荘	19	20 新川荘	21 新川荘	22
23 30	24	25 自力整体 心香りの湯	26 健康体操	27 体操	28 体操	29

趣味講座 干支置き物作り(実費) お申込みは11月5日(水)まで

時間/10:00~ 自力整体 … 稲田 清美先生

健康体操 … 岡崎 明子先生

読んで効く



外出の後は手洗いうがいをしましょう!

食中毒・感染症を防ぐために人ごみから帰ったときは15秒以上流水・せっけんで手を洗いましょう。

たっぷりの泡で手のひら・手の甲・指先・爪・指の間・親指のつけ根や手先まで洗ってください。消毒用のアルコール製剤も効果があります。

お問い合わせは黒部市宇奈月老人福祉センター
担当:広浜 まで TEL.(0765)65-1820

福祉・ボランティアに関することは

黒部市社会福祉協議会

http://www.kurobesw.com/

● 本所 黒部市福祉センター内
〒938-0022 黒部市金屋464-1
TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797
TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター)
Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

● 宇奈月支所 黒部市宇奈月老人福祉センター内
〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111
TEL・FAX.(0765)65-9533
Eメール u-shakyo@ma.mrr.jp

くろべ

[場所] 黒部市福祉センター

介護予防のための

元気はつらつ体操教室

時間/10:00~11:00

参加費/300円(入館料のみ)

対象/65歳以上の方



※■は休館日

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4 健康体操A	5 健康体操A	6	7 体操	8
9	10	11 体操	12	13 健康体操B	14	15
16	17	18	19 体操	20 体操	21 健康体操B	22
23 30	24	25 口腔指導	26	27 口腔指導	28	29

時間/10:00~ 健康体操A … 泉 一郎先生

健康体操B … 上田 優子先生

口腔指導 … 松木久美子先生



編集後記

今号の特集では何人もの赤ちゃんと子育て中の方々にお会いしお話をうかがいました。愛情をたくさん受けた子どもたちのかわいらしい表情やしぐさを見ていると幸せな気持ちで胸がいっぱいになりました。と同時に様々な役割を持ち家庭や職場でがんばっている素敵な方々から刺激を受けた取材となりました。

編集 中野



【黒部市の人口】41,918人 [65歳以上の人口] 12,213人 高齢化率 29.0%
H26.10.1 現在(外国人を除く)

特集 「子育てをシェアするー子育ての喜びを分かち合える地域にー」

地域の今を届ける密着レポート/黒部市内一斉街頭募金でたくさんの募金が集まりました!

イベントpick up!/エコでカンタン!大根使い切り料理♪

連載/ふくしスマイル・ワーカー

etc.

📷 今月の表紙 秋から冬へ—— オレンジに染まる黒部の風景、冬はもうすぐ

この広報誌は一部共同募金の助成金により発行されています。

特集

子育てをシェアする

—子育ての喜びを分かち合える地域に—



黒部で子育てすることを決めた
県外出身の小石恵さん

共働きが一般的になっ
ている現代において、家
族でどうやって子どもを
大切に育てていくかは社
会的な課題とも言えま
す。今回の特集では、実際
に黒部で子育て中の市民
の方にお話を聞きながら
このまちの子育てについ
て一緒に考えてみたいと
思います。

岐阜県出身の小石恵さん(33歳)は東京で採用された会社で最初に配属されたのが黒部市でした。「黒部がどんなところなのかイメージもなく全然わかっていませんでした。こんなに長い間住んでいるとは思いませんでした」と笑いながら話されます。同じ会社に勤めるご主人も県外出身。入社した頃は結婚して出産しても仕事を続けるかどうかは特に考えていなかったのですが、黒部での生活や仕事に次第に慣れていき結婚する頃には仕事を続けたいと思うようになったそうです。

その理由の1つとしては、黒部市だったら子育てしながら働くことができそうだと思われたからで、保育所は待機児童が全くなく延長保育があること、学童保育も充実していることがあげられます。自動車ですぐに通勤できることで職場で開発の仕事に集中することも理由の1つでした。「黒部は子どもを育



小石恵さん<33歳>、知久(ともひさ)さん<35歳>、健(たける)くん<5歳>、晴(はる)ちゃん<2歳>

てやすい環境だと思います。仕事と子育ての両方がしやすい、ここが良いと思って家を建てました」と転勤の可能性がゼロではなかったものの、暮らすことを決めたときのことを話されました。

心の支えとなった 子育て支援センター

とはいえ、やはり長男健くんの出産の時は実家が近くになくともあり、大きな不安を抱えていました。「全てが初めてですし、誰に何を相談したらいいかわからなくて。同級生など小さいときからの友だちがいるわけじゃないし、子育てしている知り合いがあまりいないので」。そんな時、育児中の会社の先輩の誘いで子育て支援センターに親子で遊びに行くようになり、子育てアドバイザーの方に悩みを話したり、ママ友が出来て保育所の情報も得られたことで、不安は少しずつ小さくなりました。「なかつたら、どういう子育てをしていたのかと思うほどですね」というくらい、子育て支援センターが心の支えになっていたそうです。

小学校低学年のうちは保育所よりも帰宅時間が早くなり、小学校入学を機に仕事と育児の両立が困難になる「小1の壁」に向けて、不安はまだあるとのこと。「子どもの

早い帰宅、出張や残業などの急な時に子どもを預けられるような制度やサービスがあれば、より安心して仕事も子育てもできるのかな」と答えられたのも、きつと周りの人の支援が心強かったからだと思えます。

仕事との両立で感じる 子どもたちとの 大切な時間

「育児休業を終えて仕事に復帰した時は保育所に通い始めた子どもが毎月毎月熱を出して、ものすごく大変でした」と話す恵さん。しかし、ご主人の育児への参加や職場の方々の理解、子育て支援センターやママ友の存在などの助けがあり、考えが少し変わったそうです。「今は子育てしながら働くっていいなあと思っています。ずっと子どもと一緒にいるよりオンオフの切り替えができますし、限られた時間で仕事をすることで効率アップになっています。家庭だけではなく社会に出ることで違う環境に身を置けるのがいいです。保育所に迎えに行くとかわいになって思っ、寝顔を見ると子どもがいて良かったって強く思えます。一緒にいる時間が大事に思えますね」と笑顔の恵さんでした。

生まれ育った黒部で子育てする 朝倉聡さん

朝倉聡さん(34歳)は3年前に前沢の妻の実家から田家へ引っ越ししました。現在、次男碧生くんの育児休業中のゆかりさんは「1人目の時は1年間の育児で子育てはおなか一杯という感じでした。早く

は昔から好きなので楽しかったですね。産まれた後、子育てしてみても『保育士になりたい』って言うほど子どもと過ごす時間は充実していました」と話されます。



朝倉聡さん<34歳>、ゆかりさん<34歳>、昊生(こうき)くん<5歳>、碧生(あおい)くん<1歳>

夫婦で子育てに 向き合うことの大切さ

聡さんは子育てに積極的にかかわっています。おむつ交換から寝かしつけ、入浴や遊びなど「おっぱい以外は全て」。ゆかりさんの話もしっかり聞いています。ようす。「夫の助けがなかったら2人目はなかったかも。今は永久に育児休業をとっていたいです、できれば」とゆかりさんは笑います。



保育士になりたいと思うほど子どもが大好きな聡さん

聡さんの働き方も変化しました。「早く帰宅する日としっかり残業する日を週に何日か分けて緩急つける仕事の仕方をしています。本当は会社でノー残業デーをつ

くってほしいんですけどね。男性が子育てのために早く帰るとは言いにくい雰囲気はまだまだ社会的にはありません。手のかかる1歳までは子育てに理解を示してくれる配慮があってもいいのかなとも思うけど、会社側としたら女性に配慮して男性までつてなると厳しいのかなとも思います。共働きの時はどちらが残業する日かを話し合いで決めていたそう。
呉生くんが小学生になってからはどうされますか、と聞くと「両親にお願いするか、どうしようかな」と言うゆかりさんに、聡さんは「また考えよう」と答えました。これからもたくさんのことが夫婦の話し合いで決められるようです。



地域で子育てを 支えていくしくみ

初めての子どもを育てることへの不安はすべての人にあります。もちろん夫婦や家族全体で子どもを育てていくことが大切ですが、不安を減らしたのは同じ境遇の人たちとの出会いでした。そして、出会いが支えになり不安を乗り越えたことが自信になるのだと思います。
今年4月から市内で生まれた赤ちゃんは163人(平成26年9月末現在)、昨年度の出生児童数は304人で、近年は増減がありましたが減少傾向となっています。少子化や人口減少が進む一方、働く女性は今後も増えることが予想されます。子育てをみんなでも共有することで、母親が自分のための時間をつくることができ、子育ても仕事も前向きに楽しく両立できる環境が整っていきます。黒部市社会福祉協議会では、市民

みんなが親心を持ち、子どもが育つ喜びや苦勞を理解し応援できるようなまちになるよう、これからも皆さんとともに進めていきたいと考えています。

会福祉協議会では、市民みんなが親心を持ち、子どもが育つ喜びや苦勞を理解し応援できるようなまちになるよう、これからも皆さんとともに進めていきたいと考えています。

活動レポート

黒部を思う募金が集まりました 赤い羽根の一斉街頭募金活動

10月4日に黒部市内一斉街頭募金が行われました。

計10箇所の店舗にて、助成団体を中心に、募金活動を行いました。あらかじめ、この日のために小銭を集めておいてくださった方もおられ、募金者のあたたかい気持ちを直接感じ取ることができました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金



募金額ご報告

合計 **220,216円**

9月27・28日 くらべフェア 68,963円

10月4日 街頭募金 151,253円



写真レポート

秋はやっぱりぶどう狩り！ どれがおいしいかな

元気づくり事業バスハイキングで音川観光ぶどう園へぶどう狩りに行きました。昼食後は高志の国文学館へ行き、芸術・文化の秋を満喫していました。



9月29日(月)—音川観光ぶどう園

宇奈月子育て支援センター

育児サロン 月曜日～金曜日(祝日除く)
時間/9:30～16:00
TEL.65-2455
黒部市宇奈月町下立38 保健センター2階

黒部子育て支援センター

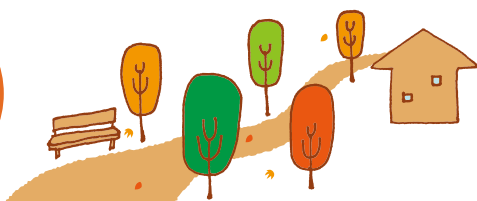
育児サロン 月曜日～金曜日(祝日除く)
時間/10:00～16:00
TEL.57-0485 黒部市新牧野311 ムルシー2階
(12月頃まで三日市公民館に仮移転中)

田家保育所子育て支援室

育児サロン 月曜日～金曜日(祝日除く)
時間/9:30～11:30
TEL.54-1711
黒部市田家新545 田家保育所内

三日市保育所子育て支援室

育児サロン 月曜日～金曜日(祝日除く)
時間/9:30～11:30
TEL.54-1064
黒部市三日市2454-3 三日市保育所内



黒部市の子育て支援情報は「黒部市子育てガイド」をご覧ください。ガイドはインターネットで更新されています。

来て見てヤンバイ映画館

開催時間:13:30から 入場無料

11月4日(火)	「わが母の記」 [場 所] 石田交流プラザ
11月11日(火)	「のぼうの城」 [場 所] 生地コミュニティセンター
11月13日(木)	「東京物語」 [場 所] 若埜ふれあいセンター
11月18日(火)	「夫婦善哉」 [場 所] 栃屋郷土館
11月20日(木)	「キューポラのある街」 [場 所] 中部公民館(前沢)
11月25日(火)	「水戸黄門 天下の副将軍」 [場 所] 浦山公民館

今月の相談日

- 民生委員児童委員と心配ごと相談** ご予約不要
行政相談員と行政相談
黒部市福祉センター 11月11日(火)13:30~15:30
黒部市立中央公民館 11月13日(木)13:30~15:30
(宇奈月町浦山2100-2)
- 弁護士と法律相談** 予約受付11月4日より
黒部市福祉センター 11月18日(火)13:30~15:30
- 富山県東部生活自立支援センター巡回相談** ご予約不要
黒部市福祉センター 11月10日・17日(月)
13:30~15:00

催し物と休館日のご案内

11月の催し物

1日(土)	歌謡パラダイスふれあいショー	10:30~
8日(土)	日本海歌謡研究会 歌と踊りの祭典	10:30~
9日(日)	北川歌謡ショー	10:30~
15日(土)	YKK社友会歌謡同好会発表会	10:30~
19日(水)	元気カラオケ布施谷カラオケ発表会	10:30~
22日(土)	フラサークル・イリマ フラダンス	11:00~
23日(日)	こぶしカラオケ愛好会 発表会	10:30~

休館日 毎週月曜日(3日・10日・17日・24日)

今月のクラブ **囲碁・将棋クラブ** 毎週金曜日(7日・14日・21日・28日)

元気カラオケクラブ/健康麻雀クラブ 13日(木)・27日(木)

今月の湯

入浴時間 10:00~16:00

- 11月 1日(土)~2日(日).....巨峰の湯
 - 11月 4日(火)~9日(日).....南国シークワサーの湯
 - 11月11日(火)~16日(日).....海洋深層水風呂
 - 11月18日(火)~23日(日).....レモン・ライムバスの湯
 - 11月25日(火)~30日(日).....巨峰の湯
- 誕生日のお祝いに**
センターの入浴券はいかがですか?
11枚綴り 3,000円

町内の会合や趣味の集まりに、黒部市福祉センターをご利用ください

イベントpick up!

元気づくり事業 おしゃれクラブ **料理教室** 定員 20名

エコカンタン! 大根使いきり料理作り♪

平成26年 11月20日(木) 9:30~13:00(予定)

大根スープや大根の洋風漬物など5品程度の大根フルコースを作り、みんなでいただきます!

[場 所]大布施公民館 調理室
[講 師]中野 由美子 氏
[参加費]1,000円

お申込みは黒部市社協に 11月13日(木)まで!

子育てすくすくネットワークの会~国際交流~ **コンサート** 入場無料 参加自由

親子で楽しむ クリスマスコンサート!

平成26年 12月7日(日) 9:30~12:00

クリスマスソングや今年大ヒットのあの曲を、親子で聴いたり歌ったり、楽しみながら交流しませんか?

[主 催]黒部市民生委員児童委員協議会
[対 象]市内在住の親子(小学生以下)
[場 所]親水の館(田家公民館)
※コンサート中の退場はご遠慮ください
※詳細は黒部市社会福祉協議会HPまで


黒部市福祉センター 利用時間/ 8:30~16:30

来年、黒部で開催決定

住民が自ら地域福祉課題の解決に取り組むための視点や手法について研究・協議する「全国校区・小地域福祉活動サミット」が来年11月26~27日、黒部市で開催されることになりました。

先日、第8回サミットが兵庫県西宮市の関西学院大学で開催され黒部市から21名が参加しました。引き続きでは、牧里毎治実行委員長から次回開催地の黒部市社会福祉協議会松井敏昭会長がフラッグを受け取り「黒部でお待ちしております」と挨拶しました。

サミットについて、進捗状況や新着情報を隔月で連載予定です。よろしくお願います!



第9回 全国校区・小地域福祉活動サミット

活動レポート



ふくしスマイルワーカー

三日市保育所 保育士 **近藤 美穂さん(26歳)**

保護者に代わって 子どもたちをお世話

スマイル Vol.11



子どもたちと喜びも悩みも分かち合いながら成長したい

イギリスで過ごした幼少期、「幼稚園では先生方が1人だけ外国人の私を大事にしてくれました。その先生への憧れと14歳の挑戦での経験が保育士になったきっかけです」と笑顔で話す近藤さんは、活発で元気いっぱいの4歳児20人のクラスを担当しています。

あいじ福祉会の経営理念は『乳幼児の最善の利益を図る』。「子どもたちの将来も考えながら、気づいて考えて行動にうつすようにしています」とのこと。

子どもたちの成長を間近で感じる毎日。「喜びも悩みも分かち合いながら自分も成長していきたい。全員が我が子のような気持ちで接しています」とハキハキと話していました。

10月号のふくしスマイルワーカーに誤りがございました。謹んでお詫び申し上げます。【誤】特別養護法人ホーム 【正】特別養護老人ホーム

みんなで育てよう! 花いっぱいのもちづくり

~カンナロードin前沢~


前沢でボランティアグループの皆さんと花が咲き終わったカンナ球根を掘り起こし、来年の開花に向けてお休みの準備をするお手伝いをしませんか?

平成26年 11月23日(日) 8:30(受付)~11:30(予定) **参加無料!**

[場 所]前沢公民館

※軍手、スコップ、タオルを持参ください。
※活動終了後、うどん、飲み物を準備いたします。

お申込み・お問い合わせは
くろべボランティアセンター(黒部市社協内)まで
電話・FAX・来所でも受付いたします。
申し込み締切り 11月17日(月)まで!



地域福祉のために

黒部市社会福祉協議会に寄付をいただきました。ありがとうございました。

- 西村 勝儀 様(石田)
- 佐々木憲勝 様(下立)
- 黒部市地区ボランティア部会協議会 様